

子どもの読書活動に携わる方々を支援する
令和7年度 ふくしまの未来をひらく読書の力 プロジェクト

読書活動支援者育成事業 相双地区研修会(1次案内)

日時：7月30日(水) 9:45～15:45 (受付9:30)
会場：福島県環境創造センター環境放射線センター大会議室
〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜巣掛場45番-169号

1 読書に親しむ機会を充実させるために

講師：作家 竹内 真 さん

- 1 講話 「読書の始まりは読まないこと」
- 2 体験 読まなくてもいい読書会ゲーム体験
(フラグフリーズ)

(10:00～13:50)

講師紹介：作家 竹内 真 さん

新潟県村上市生まれ、群馬県高崎市で育つ。慶應義塾大学法学部卒。大学在学中の1995年に『ブラック・ボックス』で第2回三田文学新人賞受賞、『スペースシップ』で第5回ゆきのまち幻想文学賞受賞。1998年に『神楽坂ファミリー』で第66回小説現代新人賞、1999年に『粗忽拳銃』で第12回小説すばる新人賞をそれぞれ受賞。2011年、日本テレビ制作の舞台『カレーライフ』では脚本監修として執筆にも参加。2013年、集英社文庫『カレーライフ』で京都水無月大賞を受賞。小説を通して、フラグフリーズを開発。田村市でのフラグフリーズのイベントには毎回参加してくださっています。



シェア型本屋アルマティエ開催

※ 昼食・休憩

(11:30～12:30)

2 震災の記憶と教訓の継承／意見交流会

講師：駒場幼稚園理事長 童話作家 すとう あさえ さん(14:00～15:30)

- 1 朗読『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』(絵:鈴木まもる 童心社)
- 2 講演「デーデとともに。福島とともに～今、思うこと」
- 3 意見交流会

講師紹介：駒場幼稚園理事長 絵本作家 すとう あさえ さん

東京都生まれ。お茶の水女子大学卒。幼児教育番組の制作を経て、絵本の創作をはじめ。『子どもと楽しむ季節の行事とあそびの絵本』(のら書店)で産経児童出版文化賞受賞。作品に『ざぼんじいさんのかきのき』(岩崎書店)『はじめてであう行事えほんシリーズ・こよみえほんシリーズ』(ほるぷ出版)『コンスケとはるのともだち』(のら書店)など多数。絵本『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』を通して、震災で被災した福島県に寄り添ってくださっています。



対象：教職員、保育士、学校司書、図書館司書、保護者、市町村図書館職員、公民館職員、放課後子ども教室や児童クラブのスタッフ等、読書活動に関心のある方はどなたでも参加できます。

応募方法：裏面の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ電話、メール、FAXでお送りください。QRコードでもお送りいただけます。
相双教育事務所 総務社会教育課

参加者
募集中

定員：50名
(先着順)

申込締切：7/23(水)

令和7年度読書活動支援者育成事業相双地区研修会参加申込書

必要事項をご記入のうえ令和7年7月23日（水）までに、電話、メール、FAX
でお送りください。（QRコードでもお送りいただけます。）

[illegible]

* ご記入いただいた個人情報は、本研修での連絡等以外には使用いたしません。



お問い合わせ・申込書送付先

福島県教育庁相双教育事務所 総務社会教育課

〒975-0031 南相馬市原町区錦町一丁目30番地

TEL:0244-26-1315 FAX:0244-26-1318

E-mail: tsunoda_kentarou_01@pref.fukushima.lg.jp

担当 角田 健太郎

【相双地区専用QRコード】

ふくしまの未来をひらく読書の力 プロジェクト
読書活動支援者育成事業地区別研修会のお知らせ

今年度も、他地区で行われます研修会にも参加することができます。

（ただし、会場の都合等により、参加者の制限をする場合があります）福島県内7地区で、魅力的な研修会が行われています。申込等が必要となりますので、詳しくは、2次元バーコードまたはURLから、ご確認ください。

